## 平成 27 年度 研究成果報告書

## Research Achievement Report FY2015

Date:2015年3月24日

言語社会専攻長

日本語・日本文化専攻長 殿

To Dean of Studies in Language and Society

To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名	ヨーロッパⅡ
Course Title • Job Title	助教
氏名 Name	當野能之
専門分野 Academic Field	スウェーデン語学,言語学

主たる研究テーマ

Principal Research Subject

①スウェーデン語文法事項に関する諸事項 ②スウェーデン語教材開発

## ① スウェーデン語文法事項に関する諸事項

a. スウェーデン語の不変化詞動詞

名詞転換動詞・形容詞転換動詞と不変化詞の関係について、語彙意味論的観点およびコーパス を用いた実証的な研究を行った、翌年度に学会で発表の予定である.

b. スウェーデン語の虚辞に関する統語意味論的分析

連携研究者として参加している科研プロジェクト「聞き取り調査を活用した北欧バルト海地域諸語の統語的ゆれに関する微視的類型論研究」の中で、他の北欧バルト海地域諸語とスウェーデン語の虚辞の比較研究を行った。本年度は特に、スウェーデン語の虚辞における諸々の問題点の抽出と翌年にスウェーデンで実施予定のアンケートの作成を行った。

② スウェーデン語教材開発

大阪大学出版会から清水育男名誉教授,ウルフ・ラーション特任准教授との共著で下記の教科書を出版した.新出単語・練習問題・付録(変化表一覧,略語一覧)・スウェーデンの地理・索引・別冊(本文日本語訳・練習問題解答)部分の執筆,および編集や出版会とのやり取りなど諸々の作業を行った.清水育男,ウルフ・ラーション,當野能之.『世界の言語シリーズ 12・スウェーデン語』.大阪大学出版会.

③ 分担執筆した下記の辞典が出版された

中野 弘三他監修. 『最新英語学・言語学用語辞典』. 開拓社.